

新病院における業務要求水準書

病院運營業務（医療法に基づく政令 8 業務） （イ） 滅菌消毒業務

1 要求水準

S P C は、次に示す要求水準を満たす業務を提供する。

（１） 医療サービスの向上

ア 病院の診療業務などの支援を図ること。

診療業務に支障の無いような滅菌器材の提供を行うこと。

感染性の使用済み器材などの使用部署からの回収時及び中央での処理時における周辺環境汚染・作業者の危険性を排除すること。

イ 滅菌器材提供時の品質管理の向上を図ること。

滅菌器材の回収から供給の過程における適切な処理方法を選択（洗浄・消毒・滅菌）するとともに、確実に効果測定を確認し品質を常に確保すること。

要滅菌物の滅菌を適正に行い、滅菌後の滅菌期限の管理を行い、滅菌器材の品質を常に確保すること。

滅菌装置の検査・点検を確実にを行い、通常時はもちろん緊急時においても万全の体制で臨めること。

手術器材の術式別セット、処置別セットの構築並びに症例毎のケースカートシステムを構築すること。

鋼製小物の切れ味など使用具合の品質を常に確保すること。

科学的根拠に基づく院内感染防止の対策及び発信基地としての対応を行うこと。

滅菌物の取扱いに関する基礎知識、消毒薬の使用などに関する専門知識を提供すること。

ウ 八尾市立病院の医療機能を踏まえた対応をすること。

すべての医療活動が円滑に行なわれるために、迅速な対応を図ること。

総合医療情報システムを十分に理解するとともに、手術部門との連携によるデータの伝達・活用を的確に行うこと。

医療における緊急性を考慮し、緊急時にも対応できる体制及び臨機応変な対応を図ること。

感染予防、汚染拡大防止、従業員への安全配慮、効率性から、一次洗浄の廃止、密封回収、ワンウェイ搬送、汚染物の一次廃棄をコンセプトとすること。

外来・病棟からの消毒業務は、ベッドセンターで行うこと。

生体から排出される回収不能のもの（便・尿・体液など）は、発生場所で処理すること。

- エ 診療における安全性の向上を図ること。
 - 必要滅菌物器材の欠品・破損・不良等を発生させないこと。
 - 感染の発生源にならないこと。
 - 供給・搬送業務において、各部署の衛生管理の基準と齟齬のないよう適正な方法、手順、搬送ルートなどを確保すること。
 - 院内感染およびその対策などについて専門的知識及び根拠に基づいた考え方を提供し貢献すること。

(2) 患者サービスの向上

- ア 患者の要望に適切に対応すること。
 - 必要に応じて無菌個室に入室される患者に対して、私物などを含む滅菌にも対応すること。
- イ 八尾市立病院の一員として患者などに接すること。
 - 院内において患者、家族などと接する機会には、病院の一員として十分なる接遇マナーや言葉遣いに留意し、患者の満足を確保すること。
 - 院内搬送中における患者、家族などとの接触等の無いよう周辺環境には十分配慮すること。

(3) コストの縮減

- ア 滅菌業務にかかる費用について適正化に努めること。
 - 滅菌にかかる直接・間接費用についてのデータ取りを行い、原価を把握すること。
 - ディスポ材料と再生材料との費用対効果について配慮すること。
 - 鋼製小物などの管理を十分に行い、手術件数の増加などに伴う使用器材の調達や備品の更新を適正化すること。
 - 滅菌期限切れについて充分な確認を行うこと。
- イ 電算に関するマスター類の作成・更新を行うこと。

2 業務区分

当該業務に係る業務・作業について、下表のとおり病院とSPCで区分するものとする。

業務区分	業務内容		公共	民間
1 中央材料部門業務	業務管理			
	労務管理			
	材料請求			
	受付	使用済み物品の受領及び滅菌物の払出		
		定数表及び各種伝票の整理		
	洗浄	手術室・外来・病棟の使用済み器械・器具の洗浄		
	セット組及び包装	注射器等の各セット組		
	手術器械のセット組	手術器械のセット組		
		特殊セットの作成		
		依頼物品の作成		
		その他器具の単品作成		
		ガーゼ、リネン類のセット組		
	滅菌	手術室・外来・病棟等の医療器械・器具等の滅菌		
	払出	手術室・外来・病棟等の医療器械・器具等の払出		
回収・供給	使用済み器械の回収及び滅菌物の供給			
機械管理	洗浄、滅菌機械の管理			

：主担当

3 費用負担区分

病院・SPC間における費用区分は下記のとおりとし、下記以外のものは別途病院・SPC間の協議のうえ決定するものとする。

費用項目	病院負担	SPC負担
滅菌消毒付帯設備（一次側設備工事）		
滅菌消毒機器（オートクレーブ等設置機器）		
什器・備品費（滅菌コンテナ・院内搬送車等）		
什器・備品費（鋼製小物、セット化）		
材料費（滅菌バック、インジケータなど）		
滅菌消毒部門で使用する消毒薬		
光熱水費（水道料、電気料、ガス料金など）		
滅菌消毒設備・備品の保守・修繕経費（部品費を含む）		
労務費（福利厚生費、教育研修費、保険衛生費、交通費含む）		
被服費（職員のユニフォームなど）		
通信費（固定電話の電話料金）		
通信費（電報料金、郵便料金、宅配便料金など）		
部門コンピュータシステム(インターフェイスの開発および更新含む)		
官庁手数料		
SPCの業務遂行上必要な諸帳票類		
SPCの業務遂行上必要な消耗品費（洗剤、消毒剤、事務用品など）		

凡例 : 負担者（SPC負担の場合、運営費として扱う項目）